



やまがた

議会だより

平成16年11月1日発行

6号

発行：山県市議会

〒501 2192 岐阜県山県市高木1000番地1

編集：議会報編集委員会

TEL.0581(22)6840 FAX.0581(22)6852

E-mail gikai@city.yamagata.gifu.jp

C O N T E N T S

第3回定例会

第3回定例会・臨時会

ここが聞きたい「まちづくり」一般質問

常任委員会行政視察報告

編集後記・お知らせ



老人運動会に参加した園児たち

第三回定例会

一般会計決算などの認定 二十四議案を可決

平成十六年第三回定例会を九月十五日から十月五日までの二十一日間の会期で行いました。二十四議案（専決処分・条例・決算・補正予算・その他・意見書）について慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

専決処分の承認

損害賠償の額を定めることについての専決処分

公務上の作業により損害を与えた事故の賠償

条例案件

山県市手数料条例の一部を改正する条例
砂利採取に係る手数料の額を定める改正

山県市基金条例の一部を改正する条例
剰余金を減債基金に積み立てができる改正

山県市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
ガス事業法改正により規定整備を図る改正

決算案件

平成十五年度山県市一般会計及び特別会計

歳入歳出決算の認定

一般会計歳入総額百五十三億三千八百三十八万八千八百二十一円・歳出総額百四十二億九百八十七万九千六百十九円

国民健康保険特別会計歳入総額二十九億七千二百三十四万八千八百六十五円・歳出総額二十七億六千六百七十二円八十二円

老人保健特別会計歳入総額三十一億六千三百九十二万五千七百九十三円・歳出総額三十一億六千三百四十四万六千三百円

介護保険特別会計歳入総額十三億八千三百九十四万六千五百八十二円・歳出総額十三億二千九百五十八万四千四百円

簡易水道事業特別会計歳入総額七億七千八百九万三千三百円・歳出

総額七億三千六百三十四万七千九百四十四円

農業集落排水事業特別会計歳入総額四億六千四百二十二万七千四百円・歳出総額四億五千七百七十五万六千二百五十一円

公共下水道事業特別会計歳入総額一億四千七百二十六万二千三百七十七円・歳出総額一億四千六百七十四万三千九百九十八円

高富財産区特別会計歳入総額三百三十七万四千七百四十円・歳出総額百五十七万九千六百三十四円

平成十五年度山県市水道事業会計決算の認定

事業収益一億九千四百五十四万八千九百一十円・事業費用一億八千二百一十一万五千三百円・資本的支出額五億四千九百二十六万七百五十九円・資本的収入額五

億二千七百二十三万四千三百三十九円 不足額は減債積立金・消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填

補正予算

平成十六年度山県市一般会計補正予算（第一号）

歳入歳出予算にそれぞれ一億八百七十二万八千円を追加し、歳入歳出予算総額百五十二億三百八十二万七千円債務負担行為の追加及び地方債の変更による補正

（主な内容）

- ・地域情報化事業特別会計繰出金
- ・花の都ぎふ推進協議会補助金
- ・消防施設整備工事
- ・消火栓新設負担金
- ・現年発生災害復旧工事

平成十六年度山県市

介護保険特別会計補正予算（第一号）

歳入歳出予算にそれぞれ六千四百六十七万八千円を追加し、歳入歳出予算総額十六億三千五百六十六万五千円

平成十六年度山県市農業集落排水事業特別会計補正予算（第一号）

歳入歳出予算にそれぞれ百五十万円を追加し、歳入歳出予算総額三億九千七百七十一万三千円

平成十六年度山県市地域情報化事業特別会計補正予算（第一号）

歳入歳出予算にそれぞれ五千三百五十八万円を追加し、歳入歳出予算総額二十六億二千五百五十五万円

平成十六年度山県市高富財産区特別会計補正予算（第一号）

平成十五年年度決算により当初予算を確保できなかった繰越金について、高富財産区調整基金より繰り入れ対応する金額の組替え

平成十六年度山県市水道事業会計補正予算（第二号）

資本的収入に六百八十一万五千円・資本的支出に千四十八万九千円を追加

その他

岐阜県市町村職員退職手当組合規約の一部を改正する規約

組合の共同処理する事務の変更及び一部事務組合の脱退に伴う規定整備を行う改正

岐阜地域広域市町村圏協議会を設ける市町村数の減少等に関する協議
羽島郡川島町が合併により協議会を脱退するため、協議会を設ける市町数を減少する改正

証明書の交付等の事務委託の廃止に関する

協議

羽島郡川島町が合併により廃止されるため、事務委託の廃止

岐阜地域肢体不自由児母子通園施設組合規約の一部を改正する規約

羽島郡川島町が合併により廃止されるため規約を改正

市道路線の認定

東深瀬鴻ヶ池地内

高二〇〇五十一号の認定

市道路線の変更

美八七号線の始点終点の変更

有線テレビ施設整備（機械設備）工事請負契約

CCY同舎の機械設備整備

有線テレビ施設整備（伝送路第一工区）工事請負契約

伝送路第一工区（高富地区）を整備

有線テレビ施設整備（伝送路第二工区）工事請負契約

有線テレビ施設整備（伝送路第二工区）工事請負契約

事請負契約

伝送路第二工区（美山・伊自良地区）を整備

山県市デジタル移動無線施設設置工事請負契約

旧町村の移動無線（車両用等）を統合し再構築

山県市防災行政無線（同報系）施設設置工事請負契約

美山・伊自良地区の行政無線（屋外拡声機）を統合し、高富エリアを拡大

意見書

意見書

地方分権のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書
地方分権の理念に基づく行政改革を進めるため、税源移譲や地方交付税のあり方等の改革案の早期実現を求める

第三回臨時会

平成十六年第三回臨時会を七月二十六日に開催し、九議案について慎重に審議され、いずれも原案のとおり可決しました。

条例案件

山県市特別会計条例の一部を改正する条例

山県市地域情報化事業特別会計を設置するための条例改正

予算案件

平成十六年度山県市地域情報化事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、それぞれ二十五億六千七百九十七万円

補正予算

平成十六年度山県市一般会計補正予算（第二号）

その他

歳入歳出予算からそれぞれ二十五億千七百八十五千円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ百五十億九千五百九十九千円

平成十六年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算（第一号）

歳入歳出予算にそれぞれ二千三百三十二千円を追加し、歳入歳出予算総額十二億三千百七十七万九千円

その他

土地の取得
山県市土地開発公社が先行取得する「仮称

その他

高富浄化センター用地
高富中学校校舎改築事業
建築主体工事請負契約
鉄筋コンクリート造四階建
高富中学校校舎改築事業
機械設備工事請負契約
給排水設備・冷暖房・浄化槽等
山県市公共下水道事業
高富幹線管渠第一工区工事請負契約
高富地区公民館入り口から不動橋
山県市公共下水道事業
高富幹線管渠第二工区工事請負契約
不動橋から山県警察署

平成十六年
第三回
定例会

一般質問 十三人の議員が市政を問う。

ここが聞きたい『まちづくり』



旧岐阜地方法務局高富出張所

問

一般職員の採用について

武藤 孝成 議員

答 毎年、継続的な採用計画を検討

問

新規職員は複数年で補充とするとあるが、短期間に職員を減らすのではなく、予定退職者を見据え将来における職員の組織運営、年齢構成を考え、職員の空洞化にならない為にも毎年数名の一般職員の継続採用を。

答 総務部長

行政改革実施計画に

掲げた職員数の削減数値目標はクリアすべきものと考えています。一方、複数年にわたり採用ゼロという事態は、将来の人事構成に禍根を残し、懸念される状態であると言ったことも十分理解しています。

問

岐阜地方法務局高富出張所跡地について

村瀬 隆彦 議員

答 跡地利用は今年度中に目途

問

岐阜地方法務局高富出張所が、岐阜地方法務局に統合され、跡地が山県市に返還されると説明を頂いておりますが、返還の期日及び、返還後の建物等、跡地の再利用について市の考えをお尋ねします。

答 総務部長

当該建物は、昭和五十一年三月に竣工した鉄筋コンクリート平屋建て、建築面積三〇四

平方メートルの堅固な建物で、土地台帳等が収納してあった部屋は開口部が少なく、壁が厚い構造になっていまして、災害には強い建物と思います。岐阜地方法務局としては、建物を解体せず市の施設として有効利用することを希望されていますので、よく検討し、今年度中には目途をつけたいと考えています。

平方メートルの堅固な建物で、土地台帳等が収納してあった部屋は開口部が少なく、壁が厚い構造になっていまして、災害には強い建物と思います。岐阜地方法務局としては、建物を解体せず市の施設として有効利用することを希望されていますので、よく検討し、今年度中には目途をつけたいと考えています。

問

山県市の農業振興政策について

村橋 安治 議員

答 実現に向けて検討

問 伊自良地区

内四ヶ所の、農産物直売所を統合し、美山バザール農産物直売所と同様な施設を関係者が求められています。農業振興の一環として重要な政策だと考えているが、どのような考えでおられるのか伺いたい。



平井青空市場

答 産業経済部長

循環型農業の推進、市内の小中学校の給食食材に新鮮で安心、安全な農産物の供給を行

向こう十年間に全体で百二十一名、うち一般事務職で六十一名の定年退職者がありますので、中・長期的見地からも、

将来の山県市のために毎年継続して職員採用が出来るよう前向きに検討をします。

う販売拠点、市の情報発信拠点となる重要な施設であります。今後、県の補助制度

もあり、関係機関と協議しその実現に向け検討して参ります。

問

少子化問題に対する施策は

吉田茂広 議員

答 施策の充実を図る

問 全国的に少子化が叫ばれています。本市でもその現状を認識し、先頃、山県市まちづくり意向調査”を実施しましたが、その結果を踏まえ、今後少子化問題に対しどのような具体的施策を講じていくのかお聞かせ下さい。

答 保健福祉部長

山県市におきましても、この十年の出生数は減少しており、少子化の影響を受けています。こうしたことから、子育て

と仕事を両立できる環境整備としては保育園における未満児保育と延長保育の全市拡大や小学一年生から三年生を対象とした学童保育事業の充実を図っています。又経済的支援策としては児童手当の拡充及び乳児医療についても小学校就学前の児童まで、市独自の施策で実施しています。今年度は次世代育成支援対策計画を策定し、今後施策の充実等を検討して参ります。

問

誤解を招いたミニ新聞について

久保田均 議員

答 比較に値しない内容

問 今年七月頃ミニ新聞にて本市と他町との事業内容と工事金額が比

較掲載され市内各戸に配布された。然しその内容は大部分が事実で

無く市民に誤解を抱かせる文面である。

地域情報化事業と防災行政無線事業は本市にとって一大事業である。従って誤った提案資料に基づいて記載されたミニ新聞の内容を良く精査し市民が納得される事業内容を示すべきと思うが如何。

答 企画部長

比較された他町と本市との事業は、システムの内容及目的が全く異なりますので金額等を比較すること自体意味がないと思います。事業内容につきましては

他町はユビキタス環境のインターネットサービスのみに対して本市はTVの地上波デジタル、アナログ放送の再送信を始め、自主放送文字放送は今まで通り、また、インターネットは高速通信、常時接続で他より低価格にてサービスを提供します。防災無線も災害時に確実に機能する本市の事業内容で行います。

問

学校選択制導入について

後藤利環 議員

答 事情により就学先の変更が可能

問 就学予定者が就学すべき学校を指定する事を政令で定めております。しかし、保護者の中には今の住居のまま就学先の変更の希望が多く、今後は通学距離・

委員会の見解はどうか。

答 教育長

学校選択制の導入には、通学方法、学校の設備、選択力等の様々な条件

しかし、住宅等の事情による区域外就学の申し出は許可しています。今後とも就学先変更等のご相談には、市の規程に照らし柔軟に対応させていただきます。

問

有害鳥獣捕獲支援は

影山春男 議員

答 猟友会と協力し捕獲に努める

問 有害鳥獣による農作物の被害は、増加するばかりで農家の深刻な問題である、そこで捕獲支援内容は。

答 産業経済部長

山県市野生鳥獣被害

防止助成金交付要綱により、イノシシは狩猟期間外は一頭八千円、狩猟期間内は一頭四千円、その他の鳥獣は狩猟期間あるなしに関わらず、

一頭カモシカ三万五千元、クマ一万円、サル二万五千元、アライグマ・ハクビシン五千円、ヌートリア千円、カラス・ドバト・ノウサギ一羽千円の助成をしています。

また、有害鳥獣から農作物の被害を防止するため設置するトン・網・電気柵等の購入費の三分の一を助成をしています。



農作物被害防止柵

問

発達障害に対する支援について

尾関 律子 議員

答 療育指導員の充実

問 発達障害には、早期の診断と障害の特徴に応じた継続的な療育が必要で、また、理解と支援が不可欠です。

答 保健福祉部長

市のピッコロ療育センターの現状と、職員の拡充について。また、子どもの支援センターの設置について。

ピッコロ療育センターには、四名の療育指導員がいます。一日当たり十名から十三名程の利用人数で通園する子供達は成長期の子供達なので、問題は様々であり集団での療育では対応が困難であります。

問

インター周辺整備構想の見直しは

谷村 松男 議員

答 インター周辺のアクセスが重要

問 平成十一年度に旧高富町が策定したインター周辺整備構想を、伊

画に見直し、市に対策

自良、美山地区も視野に入れた実現可能な計画に見直し、市に対策

問

無料の前立腺がん検診を継続すべきでは

中田 静枝 議員

答 今後は応分の受益者負担を

問 無料の前立腺がん検診は住民から好評をえている。早期発見早期治療で前立腺がんでは

少なくとも死なないですむといわれており、医療費抑制への大きな効果も期待できる。泌尿器科医師は五十歳を過ぎたら毎年一回の検査をと勧めている。無料検診を継続する考えは。

年度まで前立腺がん検診は、財団法人前立腺研究財団実施の「前立腺がんに関する研究助成事業」として五十歳以上の男性を対象に無料で実施しております。今年度は八百二十九名の受診希望があり、十一月～十二月に実施する予定であります。各種検診の個人負担金につきましては、応分の受益者負担の原則を基本に、受診者の皆様

問

人事の基本は

宮田 軍作 議員

答 人事は適材適所を基本に

問 食料自給率を高める重要な地域農業振興政策には、専門職を含めた人材の登用並びに支

所や出張所など、直接住民と接する事の多い出先機関に配属される人事には、その地域性を十分把握し、信頼と

答 総務部長

農業振興に専門職の配置は考えていませんが、県農業改良普及センターとの連携強化や農業

経営者の協力により、

個々の子供達に関する問題点について対応の知識・技量や療育理念が求められる現場であります。今後さらに、療育の要請が増すので臨床発達心理士など早期の対応が必要です。また「子ども支援センター」の設置については既存の施設を最大限利用するなど今後検討が必要と考えています。

自前の人材育成に努めます。出先機関の人事につきましては、特に窓口サービスについて混乱が生じないように心の注意を払いました。また責任ある対応ができる課長級職員を配置するなどの配慮をしています。今後とも各種研修などを通して一層の職員資質の向上を図り、適材適所の人事管理に努めます。

答 保健福祉部長

平成十四年度から今

基本に、受診者の皆様

答 基盤整備部長

室を設置し、東海環状自動車道が出来る地の利を生かした大規模な工場誘致などを強力に進める考えは。

東海環状自動車道の進捗状況と国道二五六号バイパスのアクセスと併せて進めて行きます。また、対策室の設置もこの事業の進捗に併せて考えて行きます。

工場誘致については、インター周辺整備構想や市の総合計画、県営産業団地誘致計画との調整を図り、企業等が進出しやすい環境づくりに努力して参ります。

には検診費用の一部を個人負担としてお願いしています。来年度からの前立腺がんにつきましても他の検診と同様に、検診費用の一部を負担して頂く予定であります。

問 公共施設のタバコ自販機は撤去を

寺町知正 議員

答 撤去も含めて検討

問 健康増進法の制定を受けて、山県市は「公共施設内は全面禁煙」としている。その後の社会的環境の変化なども考えたとき、公共施設に設置されているタバコの自動販売機について、今後どうするか教育長と市長に問う。

答 市長

タバコ自動販売機は

本庁舎一階ロビーと三階休憩コーナーにそれぞれ一台ずつ設置している。一階の自動販売機は、庁舎完成当初から来庁者の利便性を考慮し、三階の自動販売機は、山県母子寡婦福祉会の要望により設置したものです。喫煙に対する社会の眼は更に厳しくなることが予想されますので、来年度

以降について撤去を含め検討します。

答 教育長

高富公民館二階ロビーに設置してあるタバコの自販機は、昭和五十七年頃より施設利用者の要望等により設置しています。

当施設においても健康増進法第二十五条制定の趣旨に基づき、受動喫煙防止策として「館内禁煙」の措置をとり、利用者の皆さんにもご理解、ご協力をいただいています。今後の問題として、

健康増進法の趣旨を踏まえつつ撤去を含めて

検討していきます。

問 国際交流推進について

横山善道 議員

答 国際交流協会等組織化を検討

問 国際交流は、青少年育成・文化の発展に大変重要な事業の一つです。今年八月フローレンス市派遣には地域格差があります。今後国際交流センターなどの設立により、市全体に普及させてはどうか。

答 教育次長

国際社会に対応できるまちづくりや人づくりを推進するため、旧町村時代の諸施策を基盤とし、外国人の受け入れや青少年海外派遣事業を実施しております。今後とも、募集や啓発方法を十分検討しな

の共有です。行政と地域の人々が常に同じ情報を持ち、積極的にまちづくりに参加していただく。例えばごみ焼却場の建設問題など、常に住民の皆さんとの話し合いの場を設け、いわゆる行政主導ではなく住民と行政とが互いに知恵を出し合い、問題を解決していくと



フローレンスでの交流

が諸施策を推進していきます。また、国際交流協会などの組織化も議論しながら、国際交流推進に取り組んでいきたいと考えています。

常任委員会

視察報告

今回の行政視察は、平成十六年第二回定例会において閉会中の継続調査申し出により、議決を得て実施しました。

総務委員会

委員 吉田茂広 議員

去る七月二十八日より三十日の三日間、北

海道虹田町とニセコ町を訪れ視察研修を行い

ました。虹田町は観光資源に恵まれた町でサービス業に従事する人が多いのが特徴です。近年では一九七七年と二〇〇〇年に有珠山が噴火し、大変大きな被害を受けました。特に二〇〇〇年の噴火では、町の一般会計予算三年分に相当する約二百五十億円

の被害がありました。町ではこの被害をふまえ地域防災計画を充実させています。この事は山県市における防災対策にも十分参考になる事でした。ニセコ町では徹底した「情報開示」が主な研修テーマでした。まちづくりの基本は情報開示とそれに伴う情報

今後の山県市のあり方を考えるに、ニセコ町の情報開示と情報の共有は、行政改革の面でも重要なテーマであると認識することができました。

という姿勢です。

産業建設委員会

委員 横山 哲夫 議員

去る七月十四日から十六日まで畜産環境対策について山形県羽黒町へ、都市基盤整備について山形市を、それぞれ研修視察しました。以下、その概要を報告致します。

羽黒町高品質堆肥製造施設は、羽黒町が農業構造改善補助事業を受け二億三千万円余で平成十二年五月に完成し、施設利用組合に無償貸付し年間三千トンを生産している。この施設は、これまで未利用資源であったカントリーエレベータから出る粉殻と畜産農家から排出される畜糞を有効利用し、高品質堆肥を製造し、土づくりをする為の散布システムの確立及びブランド農産物の振興・複合経営の確立を図る目的で建設されました。畜産農家から畜糞が速やかに施設に搬

入される為、畜舎の臭気・八工の発生等の抑制に大きな成果をあげていた。本年十一月から「家畜排せつ物法」が適用となることから、本市に於いてもこうした施設やシステムを考慮する必要性を痛感しました。

山形駅周辺整備事業は、駅西口側を中心として事業面積三六haの駅西土地画整理事業（総事業費三五四億円）を平成五年から平成十四年に行い、霞城セントラルビル（地上二四階地下二階建）を核に「新都心地区」として、駅東側の既存都市と駅西側の新都心が一体的で魅力的な街づくりが行われていました。山形市も東海環状高富インターを中心とした新市まちづくり計画の参考に成るものと感じました。

文部厚生委員会

副委員長 後藤 利環 議員

文教厚生委員会の委員七名と、市民部長・議会事務局長・総勢九名は七月二十一日より二十三日まで北海道静内町の日高中部衛生施設組合の溶融炉と小樽市の生涯学習等の視察研修に行つてまいりました。

初日は、今後の山形市における一般廃棄物処理場の策定計画に基づき、最新型で設備や技術にすぐれた日高中部環境センターを選択し視察しました。敷地面積六二五七二㎡（国庫補助金）で総工費約四十六億円の焼却施設であります。処理方式は、次世代型高温ガス化直接溶融システムを採用されており、有害ガス除去施設を完備した施設で、ダイオキシン類の発生量を減し、環境負荷にも最大限に配慮したものであります。

処理能力は三十八トン/日（二基）で焼却灰を溶融し無害化・減容化することで最終処分場の延命化を図り、溶融後のスラグやメタルについても再利用を検討され、ごみの分別減量化、リサイクルを推進し、資源循環型社会をめざした最新型の処理施設でありました。二日目は、小樽市にあります生涯学習プラザを研修しました。多種多様で趣味・教養講座から職能的講座と幅広く開設、いつでもどこでも、だれでも学べる生涯学習社会の実現をめざし「生涯学習講座」「成人学校」等には多くの市民が学び一般市民を対象とした講座は市民の多様な学習活動を推進、学習機会の充実を図るが目的と考えます。

最後に委員は今回
の視察研修の教訓を
生かし、貴重な体験
として、今後の山形
市の発展のために努
力してまいります。

お知らせ

平成十六年第二回山形市議会定例会の会議録から次の場所にて閲覧できますので、ご利用下さい。
美山支所・伊自良支所
高富中央公民館・美山中央公民館
伊自良図書館
また、山形市のホームページより議会の概要等をご覧になれますのでご利用下さい。

編集後記

記録的な猛暑が続いた今年の夏も過ぎ去り秋本番。寒暖差が多いほど紅葉は鮮やかに色付くと言われます。里山景観に恵まれた我が山形市の豊かで美しい自然の魅力をこの季節に再発見してください。

市議会は「開かれた市政」と全議員が頑張っています。皆様方には、「身近な市政」に向けた暖かいご支援をお願い致します。

編集委員 議席順

横山 哲夫
宮田 軍作
田垣 隆司
藤垣 邦成
小森 英明

文責 宮田 軍作